

大樹町の公共交通をより良くするための アンケート調査結果

◆ 調査内容

目的 : 大樹町民の日常の生活行動を把握するとともに、将来的な公共交通網の構築や公共交通サービスの担い手確保に向けた検討に資する基礎資料を収集することが目的

調査対象 : 大樹町にお住まいの15歳以上の方

配布日 : 令和元年11月9日（土）

配布方法 : 郵送配布・郵送回収

配布数 : 大樹町全2,742世帯（5,484票）

回収数 : 479世帯 回収率17.5%（世帯ベース）

◆ 調査項目

問1 個人属性について

住所、家の類型、性別、年齢、世帯主との続柄、職業、免許と自動車の保有状況、自動車の運転意向、送迎の状況

問2 日常的な移動状況について

買い物、通院、通勤・通学、私用

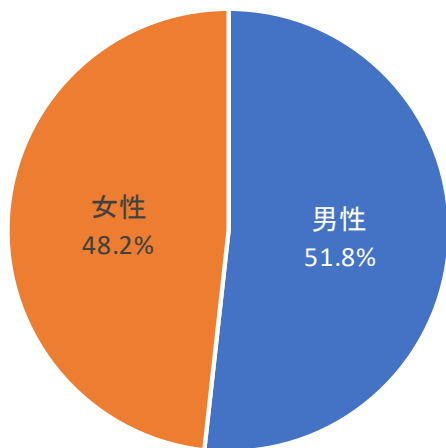
外出の頻度、曜日、交通手段、主な行先、時間帯

問3 大樹町の公共交通と生活について

定住意向と理由、自動運転バスについて、町内及び町外（帯広市）での生活行動、現在のバスサービスと新しい交通サービスについて、自動運転バスの実証実験について、町内公共交通と帯広市への都市間交通について、同居家族の変化について

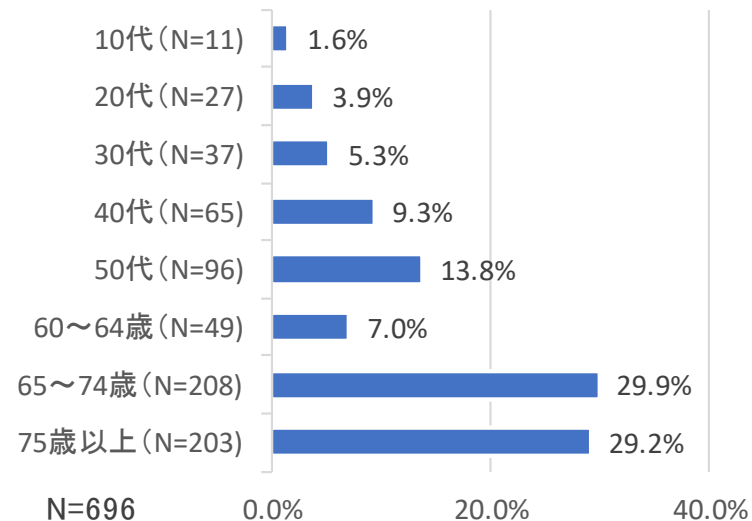
図のタイトルに付記しているSAはシングルアンサーであり、一つだけ回答していることを示しています。一方、MAはマルチアンサーであり、複数回答可能な項目を示しています。

性別（SA）



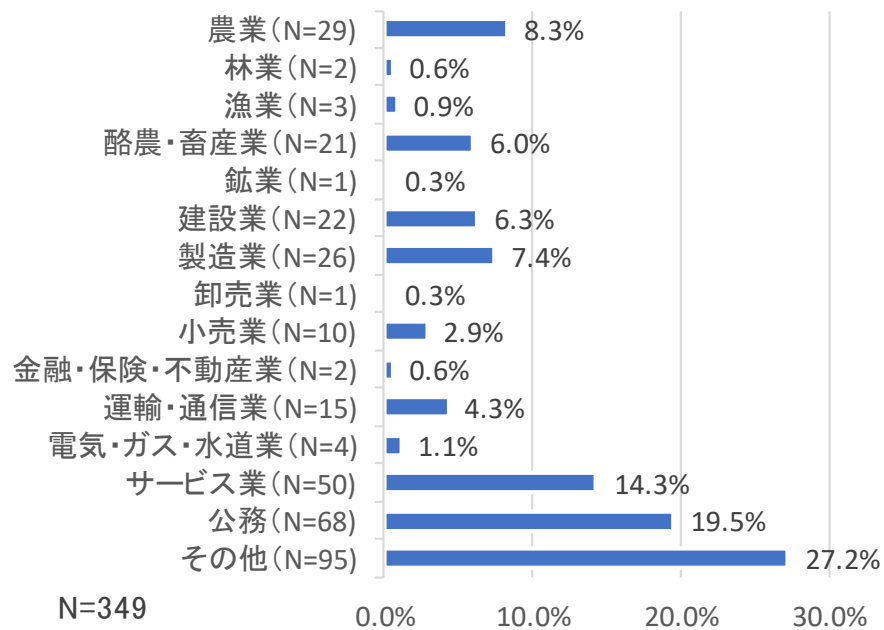
N=684

年齢（SA）



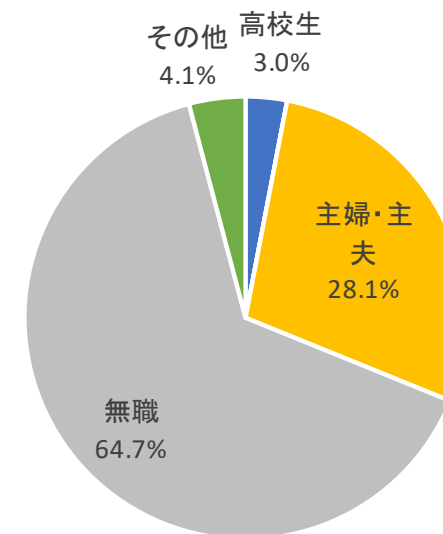
N=696

職業（SA）



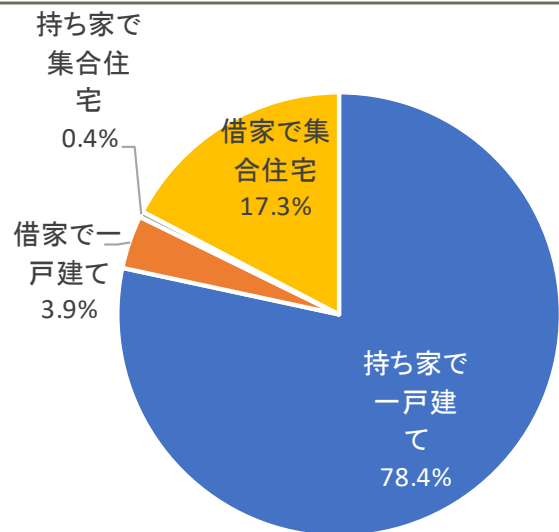
N=349

職業無しの方（SA）



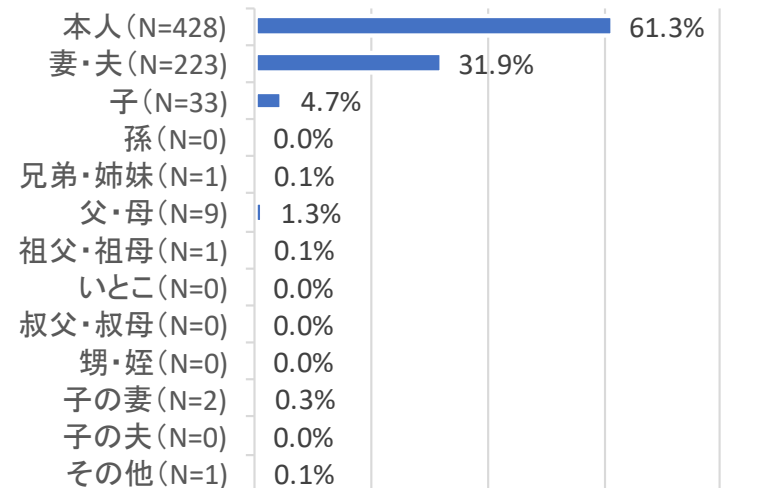
N=363

居住宅の状況（SA）



N=698

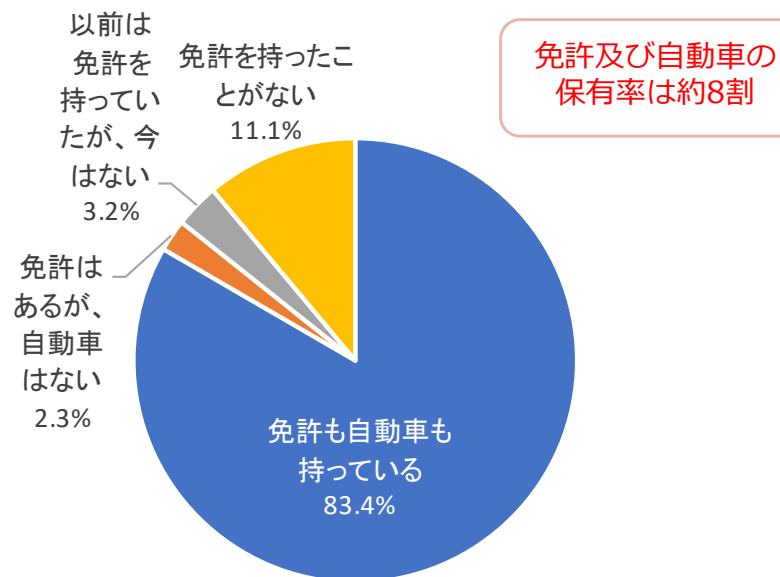
世帯主との続柄（SA）



N=698

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0%

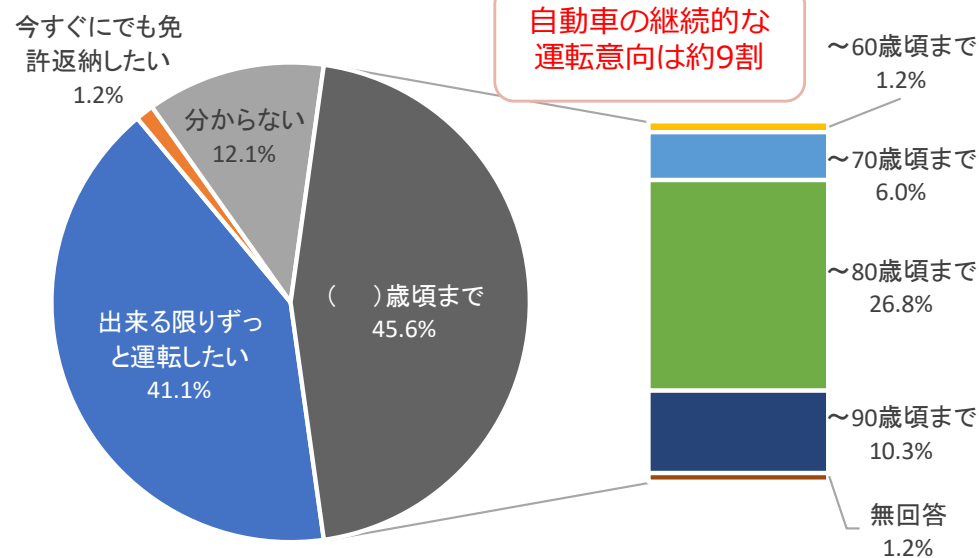
自動車及び免許の保有状況（SA）



N=685

免許及び自動車の保有率は約8割

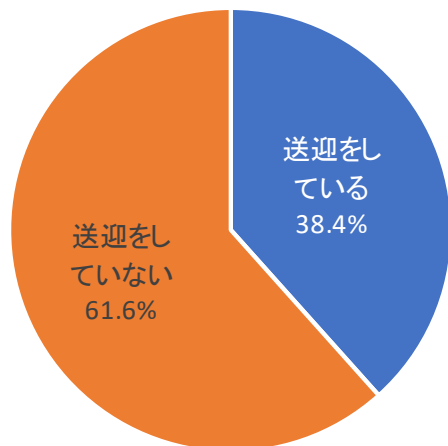
自動車の運転状況（SA）



N=564

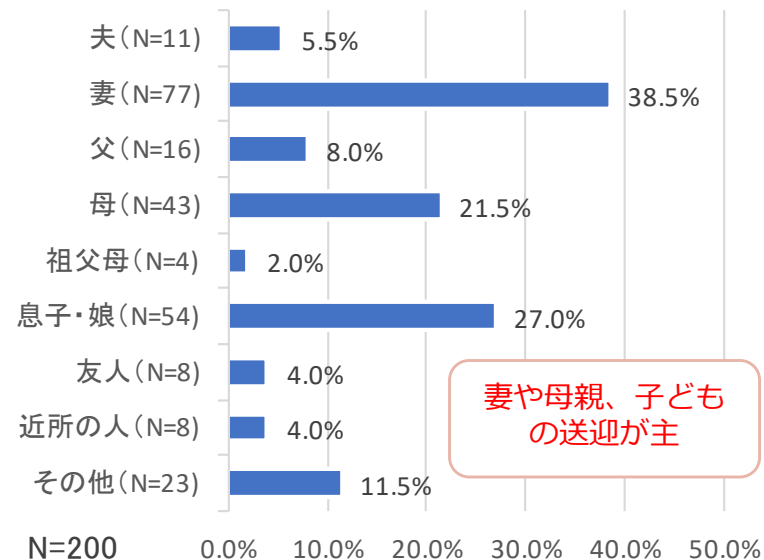
自動車の継続的な運転意向は約9割

家族親戚などの送迎状況（SA）



N=503

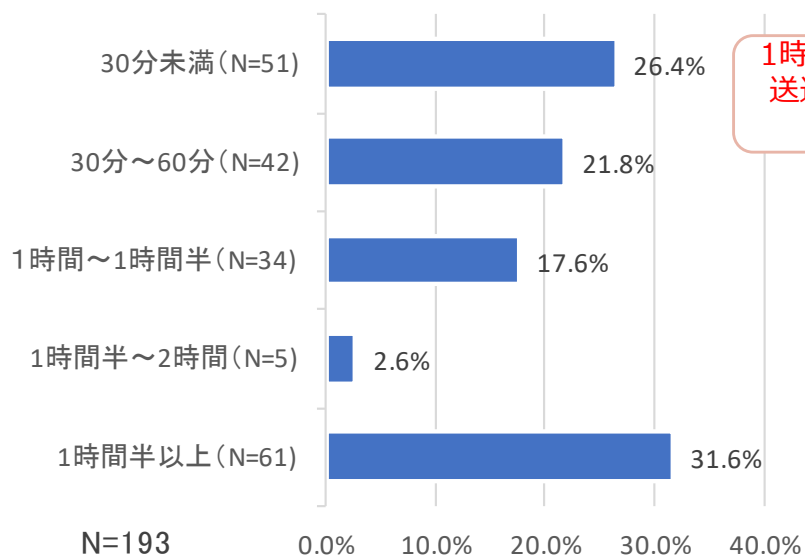
誰を送迎しているか（MA）



妻や母親、子どもの送迎が主

N=200

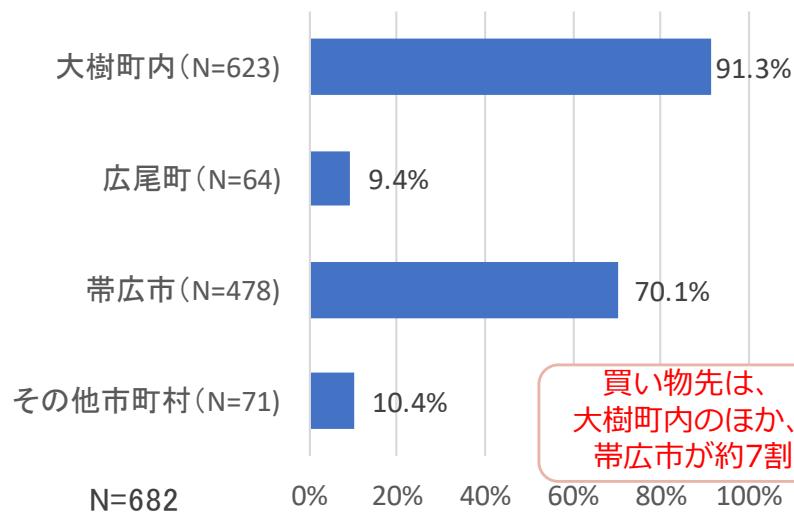
送迎に要する時間（SA）



1時間半以上をかけて送迎している割合が最も高い

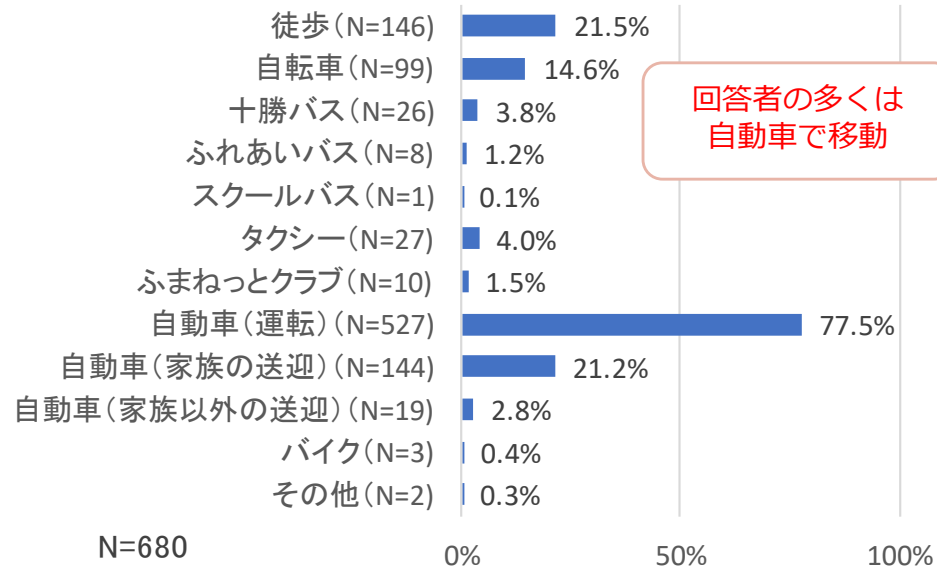
N=193

買い物の行先（MA）



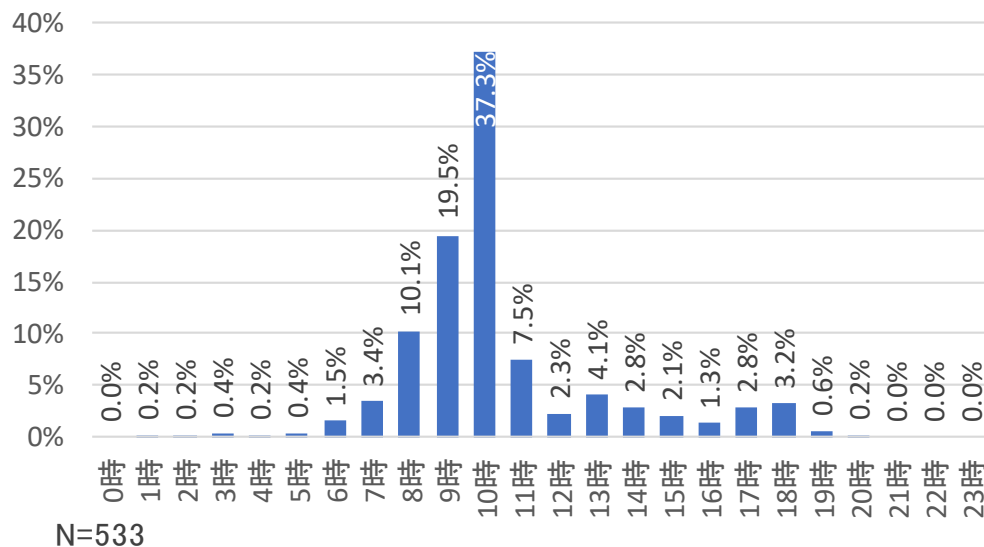
買い物先は、大樹町内のほか、帯広市が約7割

買い物時の交通手段（MA）

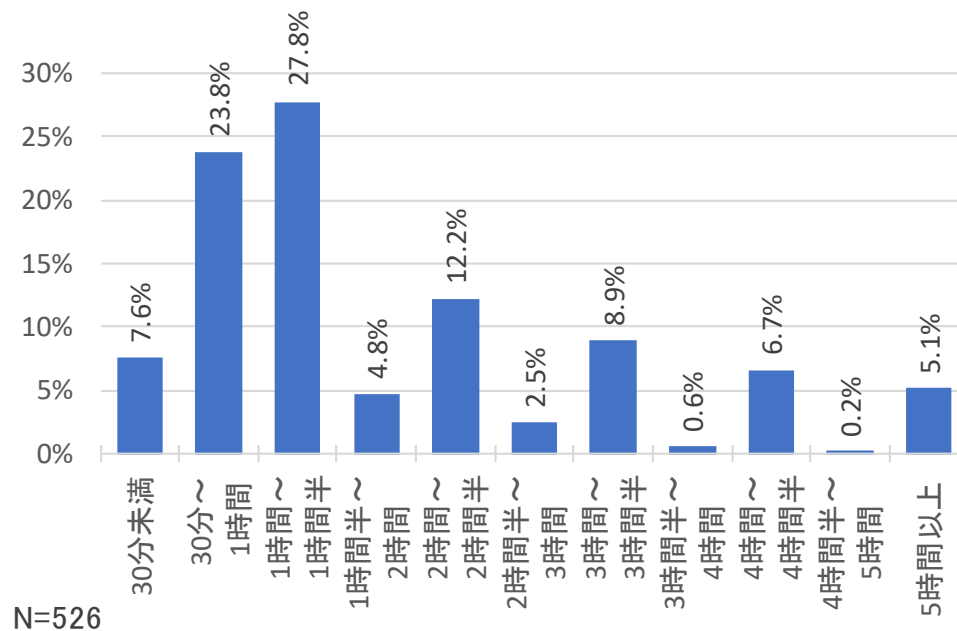


回答者の多くは自動車で移動

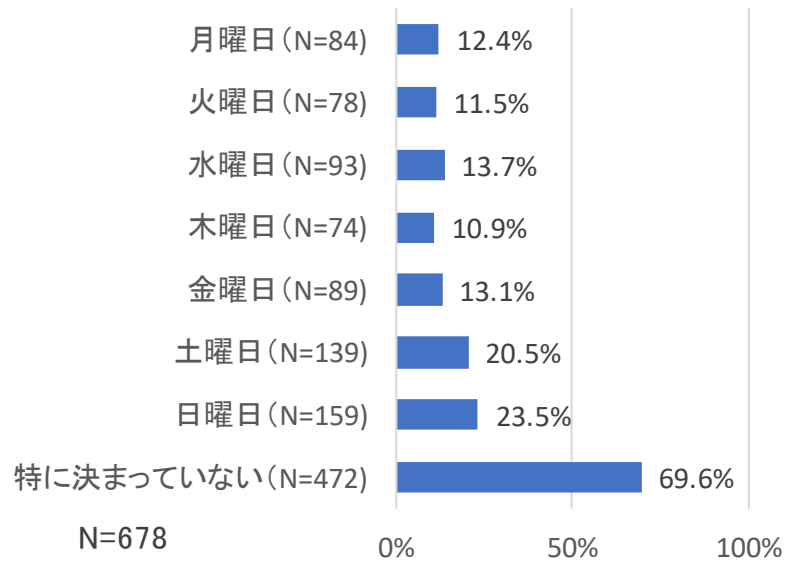
買い物時に自宅を出発する時間帯（SA）



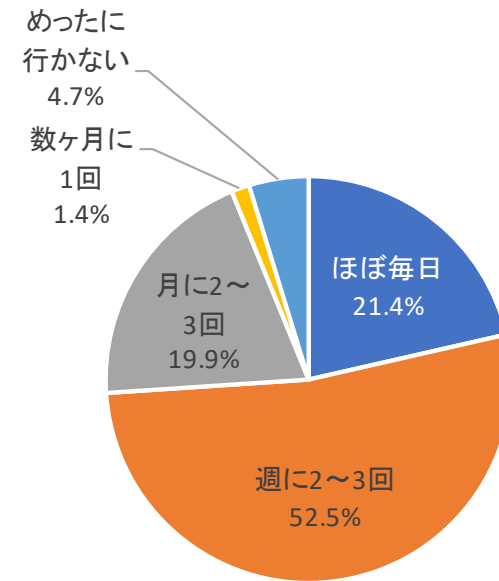
買い物先での滞在時間（SA）



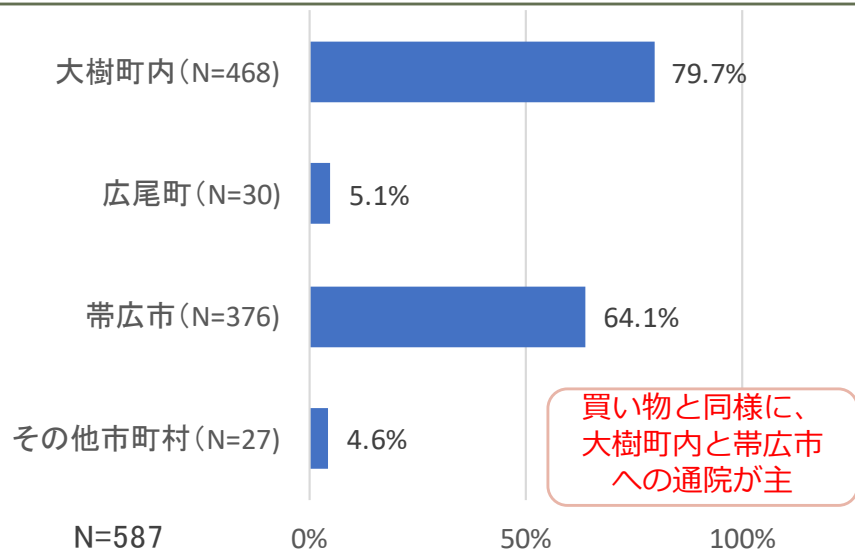
買い物する曜日（MA）



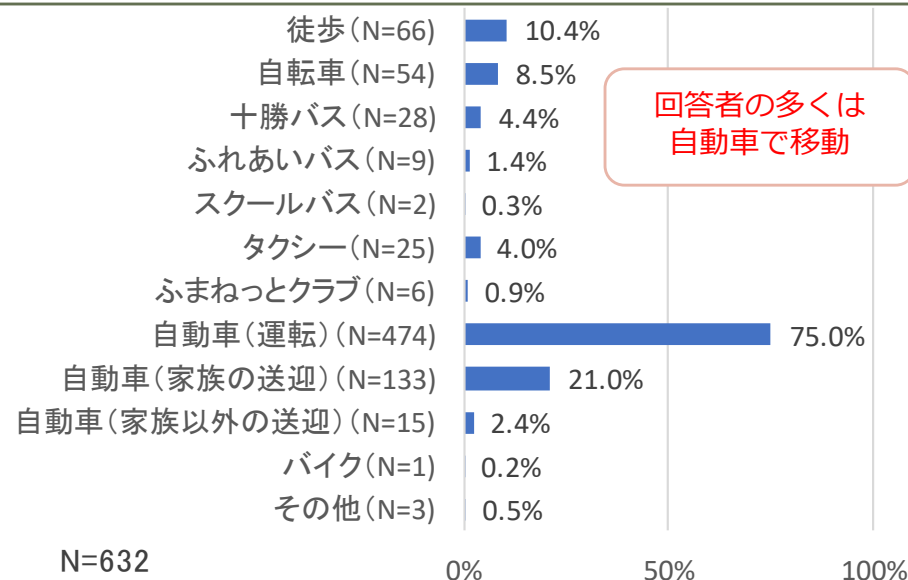
買い物を行う頻度（SA）



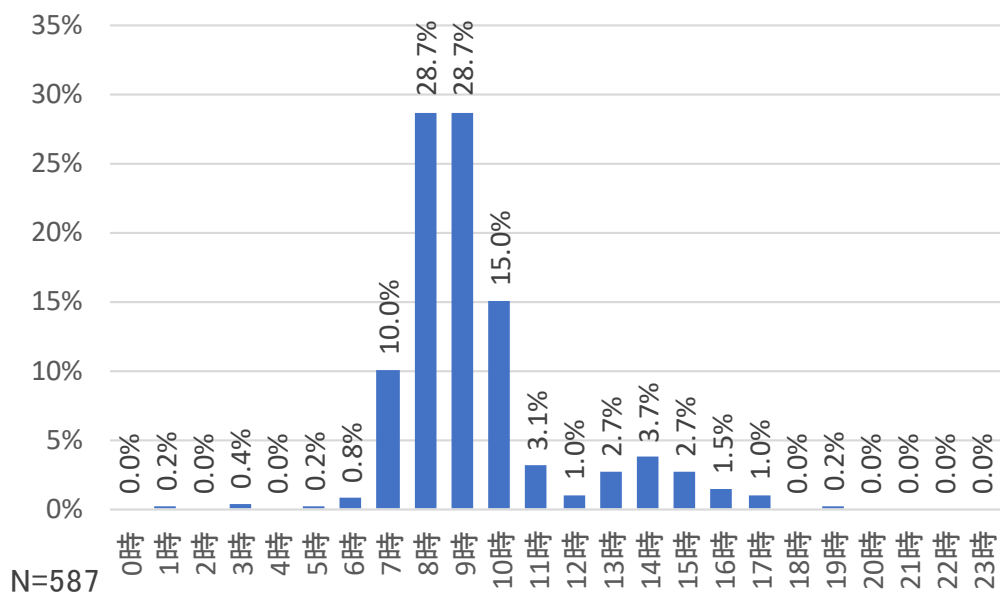
通院時の行先（MA）



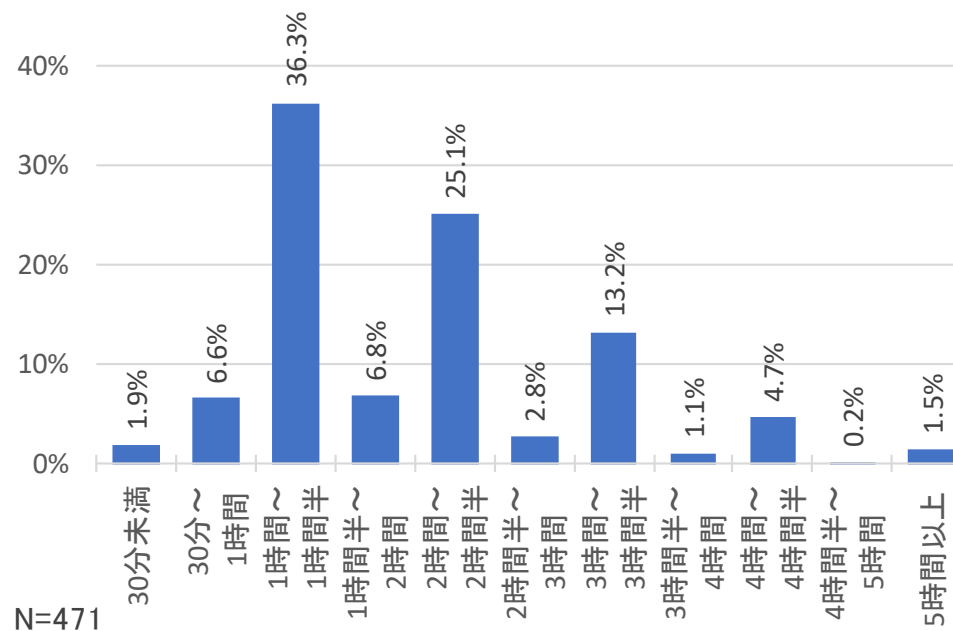
通院時の交通手段（MA）



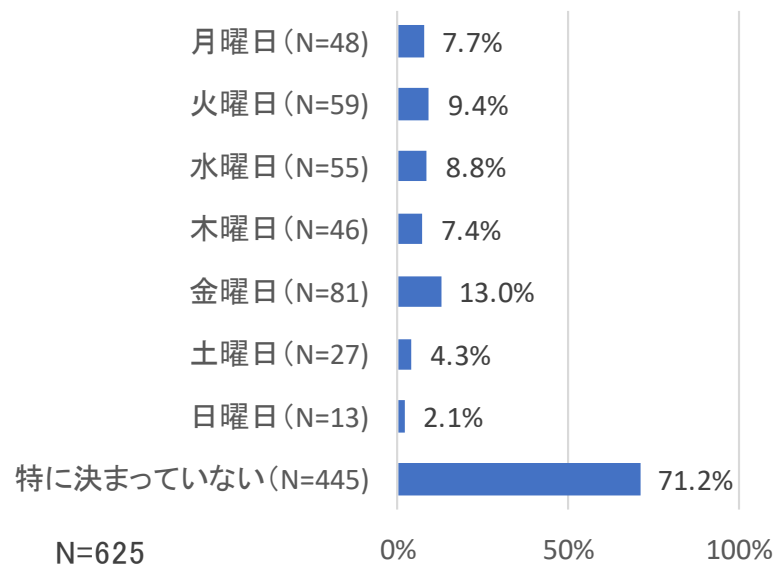
通院時に自宅を出発する時間帯（SA）



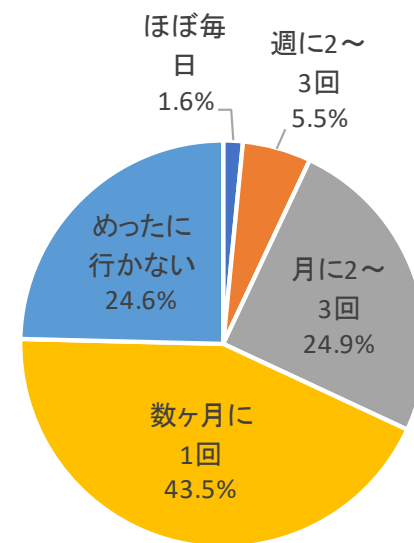
通院先での滞在時間（SA）



通院する曜日（MA）

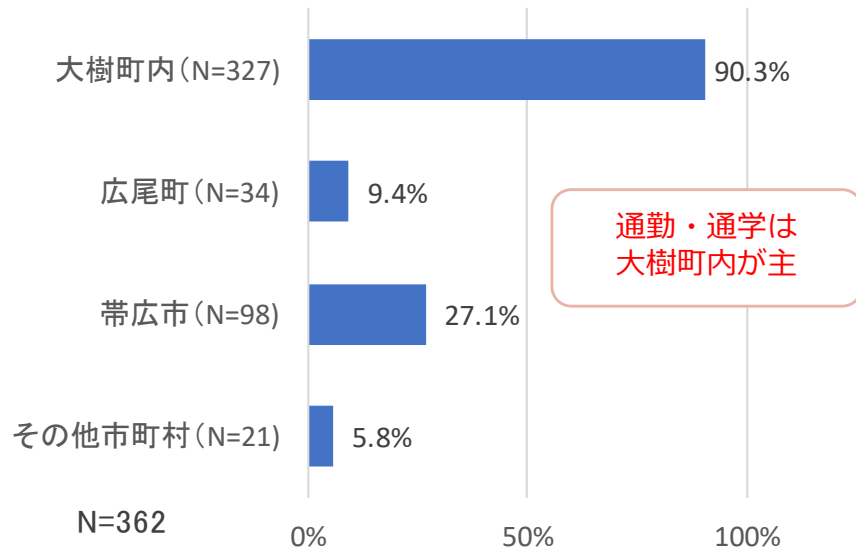


通院を行う頻度（SA）

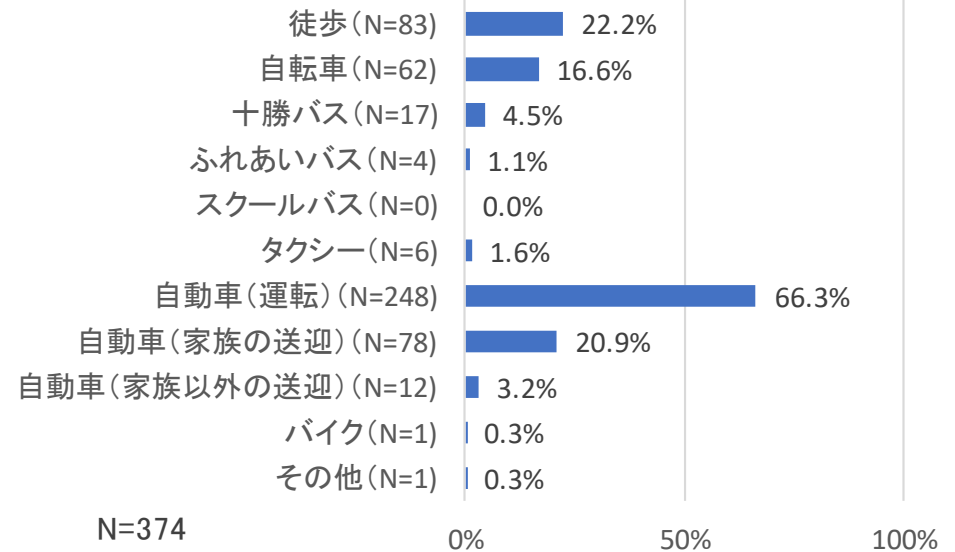


N=682

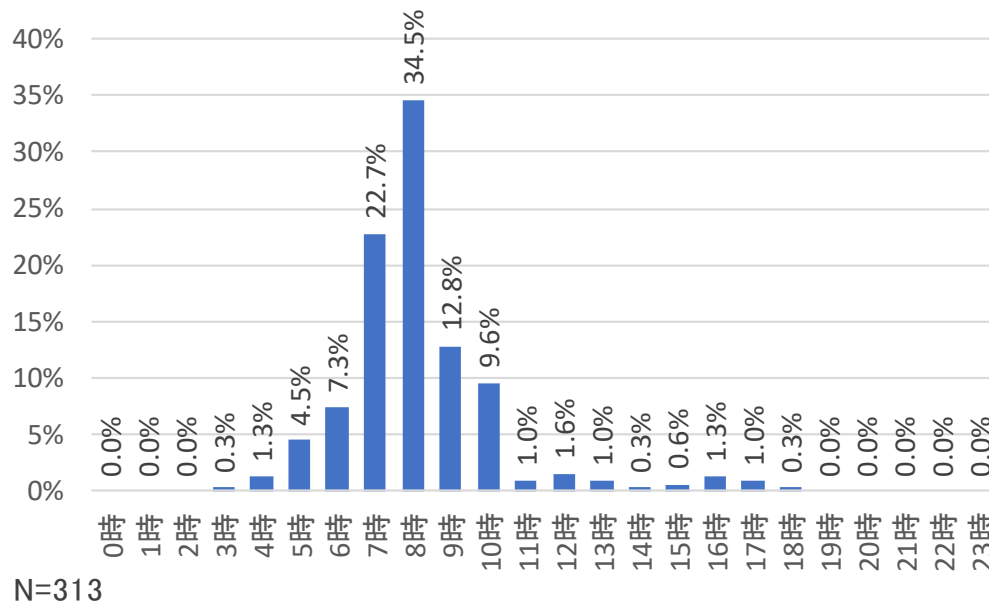
通勤・通学の行先（MA）



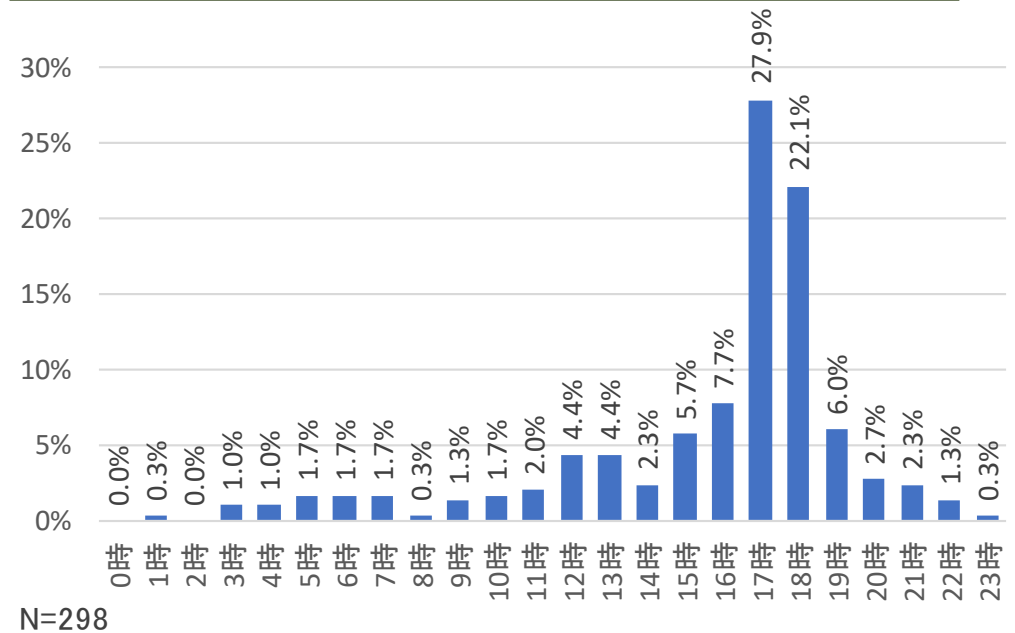
通勤・通学時の交通手段（MA）



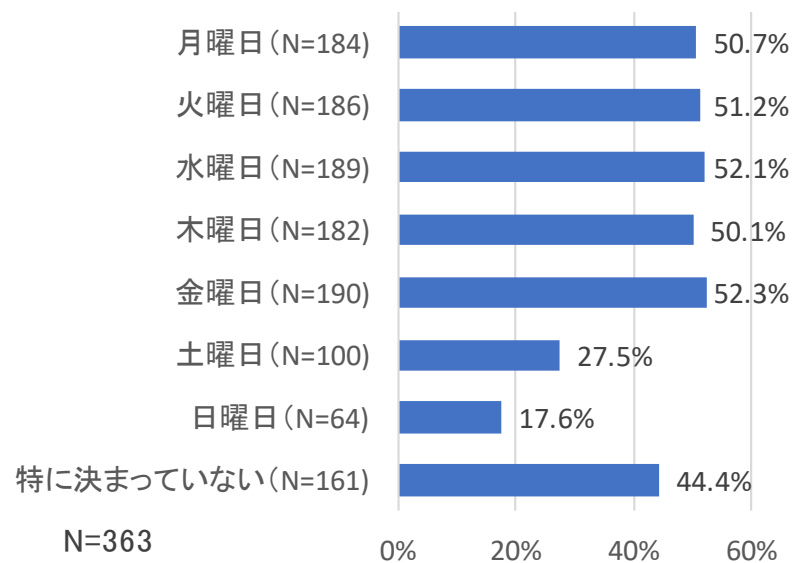
通勤・通学時に自宅を出発する時間帯（SA）



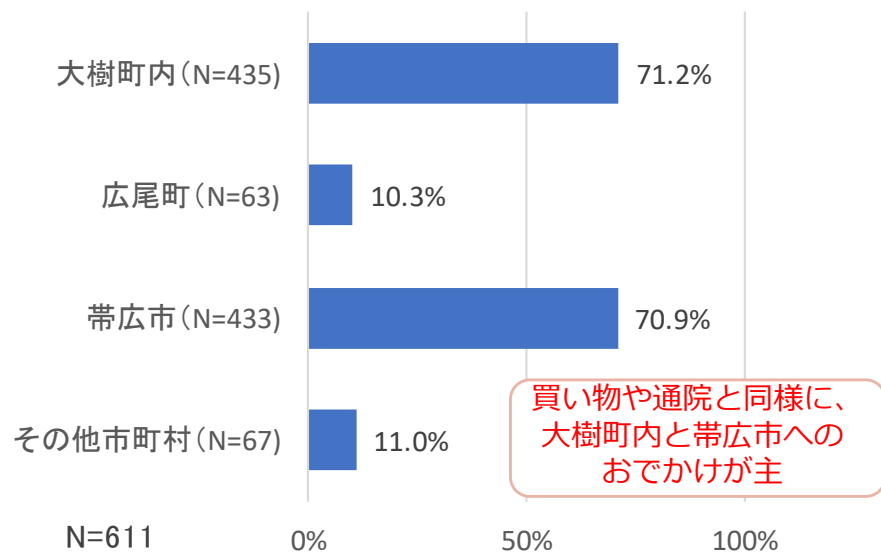
通勤・通学先から帰宅する時間帯（SA）



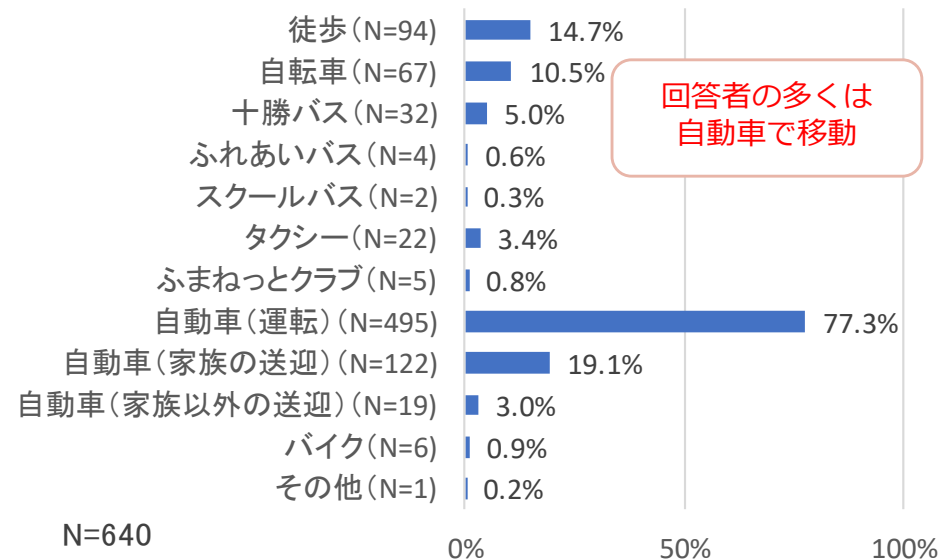
通勤・通学する曜日（MA）



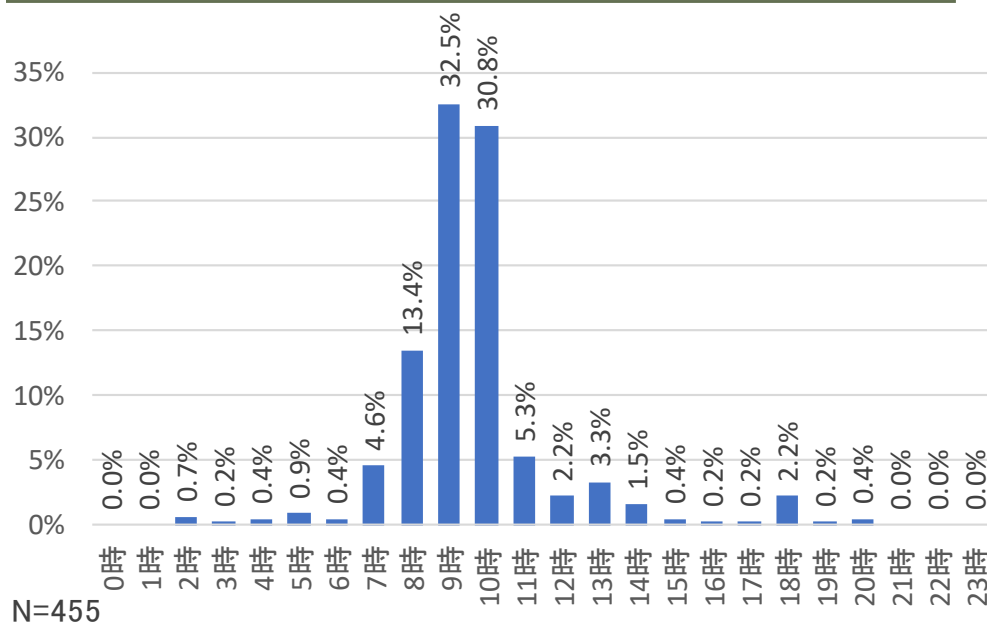
私用の行先（MA）



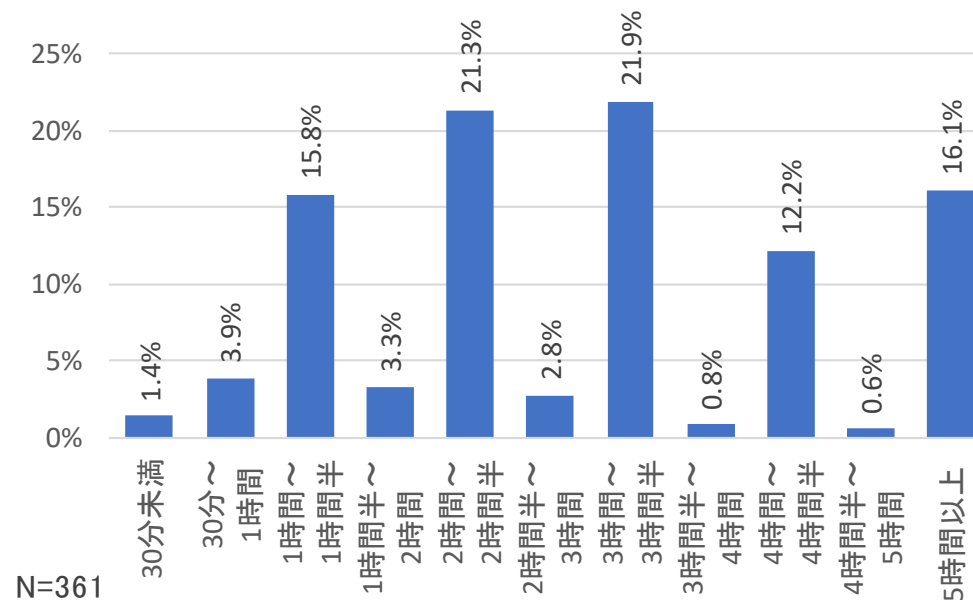
私用時の交通手段（MA）



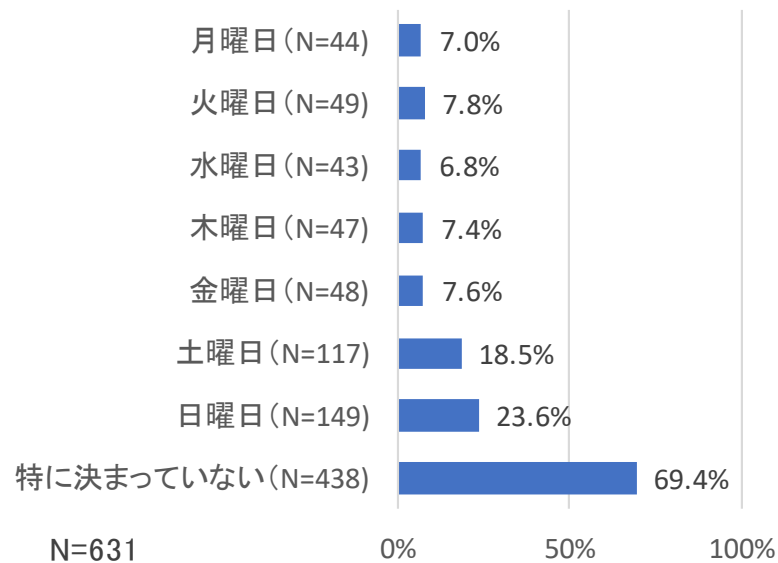
私用時に自宅を出発する時間帯（SA）



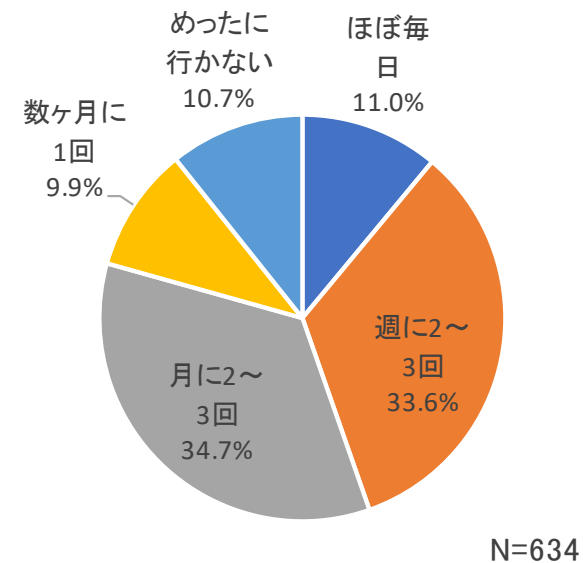
私用先での滞在時間（SA）



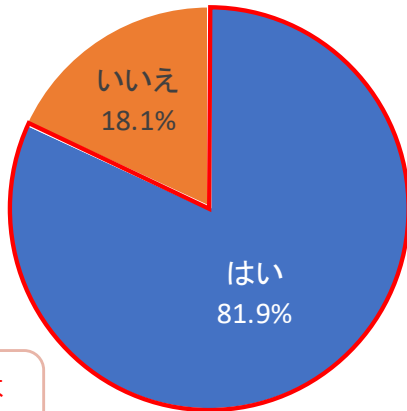
私用で出かける曜日（MA）



私用で外出する頻度（SA）



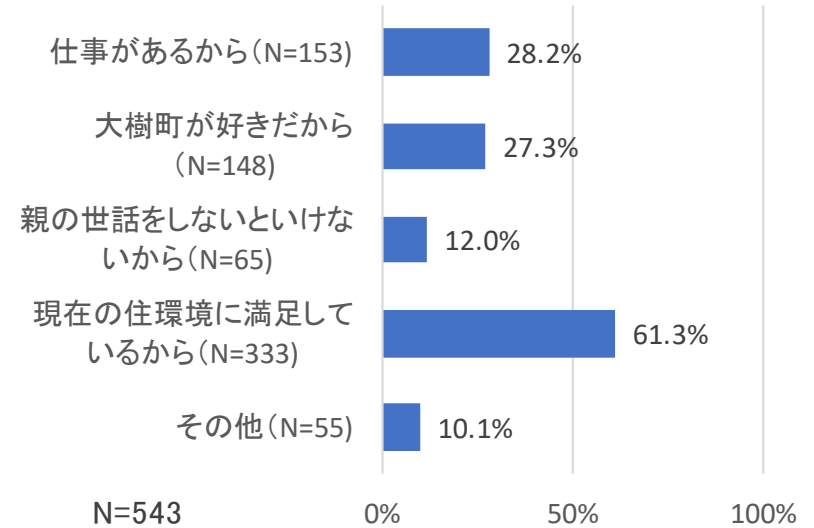
大樹町への定住希望（SA）



回答者の約8割は定住する意向

N=690

住み続けたい理由（MA）

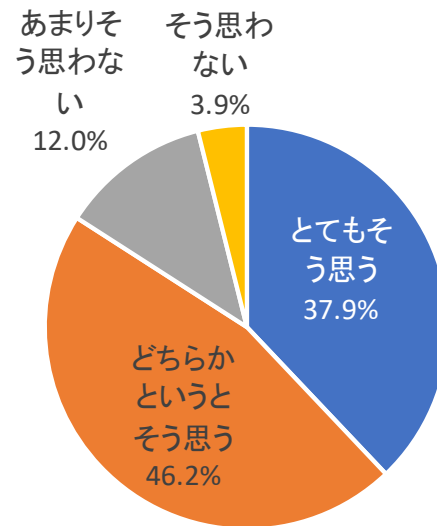


※住み続けたいと答えた人のみ



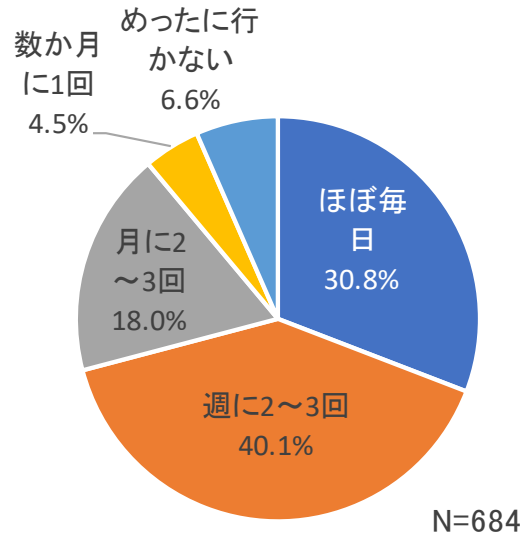
N=543

町の将来に希望を持てるか（SA）

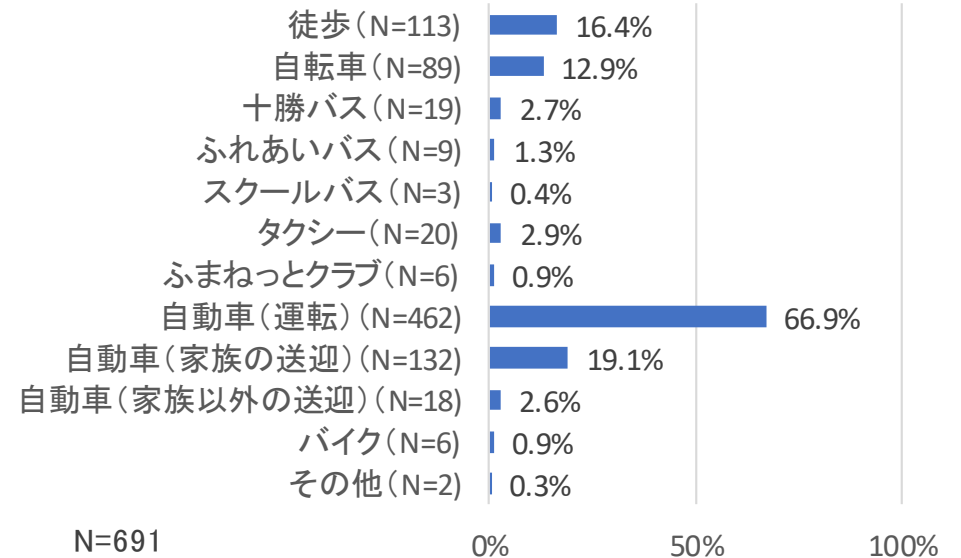


N=691

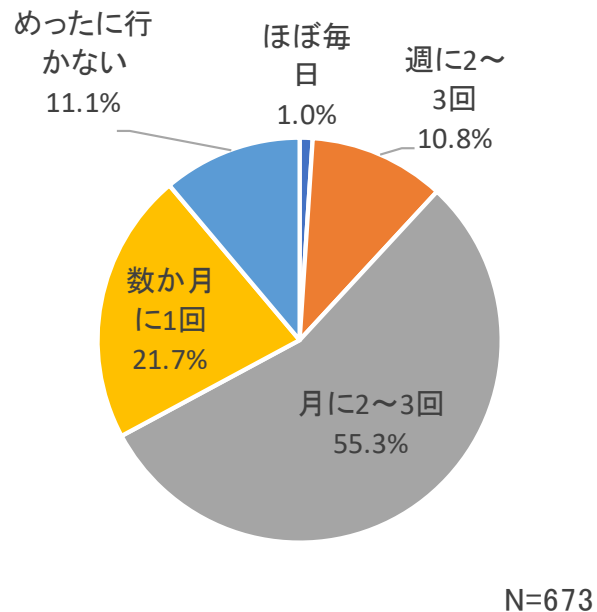
町内への移動頻度（SA）



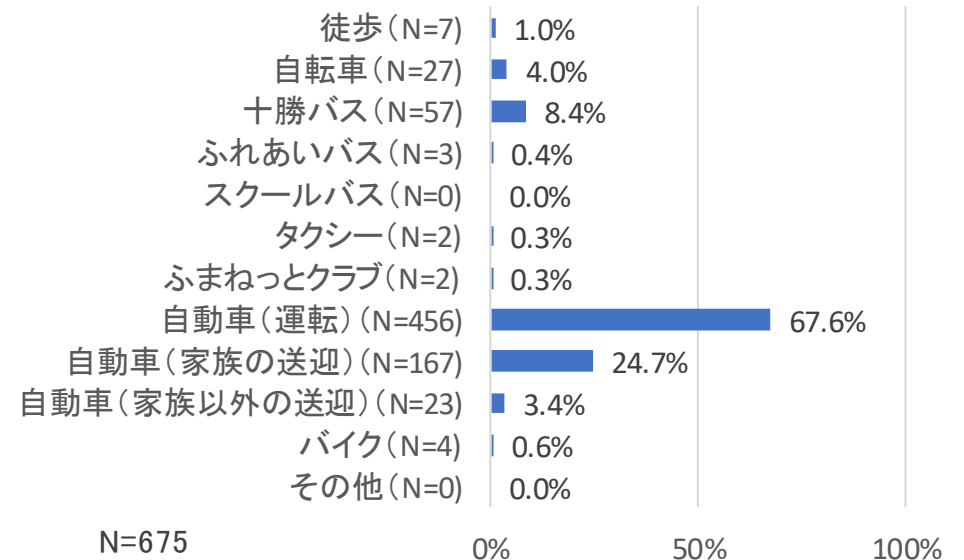
町内移動における交通手段（MA）



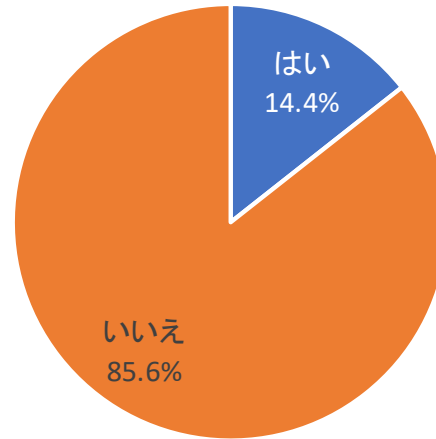
帯広市への移動頻度（SA）



帯広市へ出かける際の交通手段（MA）



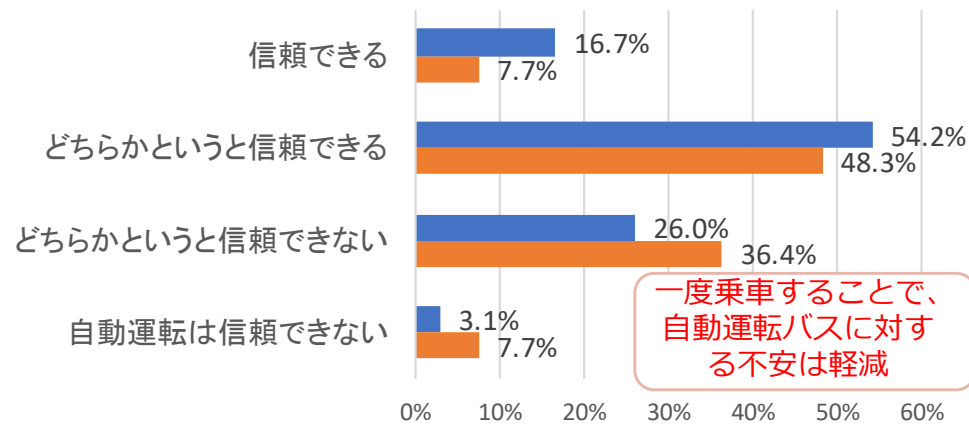
自動運転バスに乗車したか（SA）



自動運転バスに乗車した方は、回答者の約1割

N=695

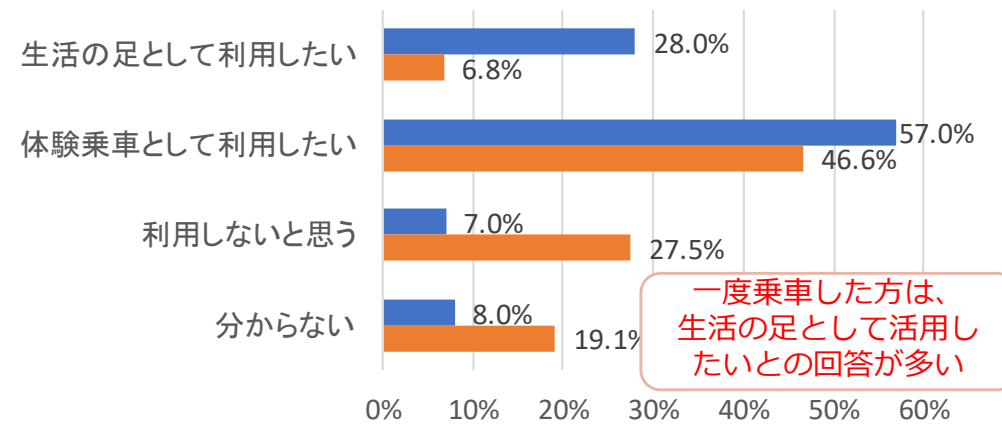
自動運転バスの安全面に不安はあるか（SA）



一度乗車することで、自動運転バスに対する不安は軽減

■ 乗車経験あり(N=100) ■ 乗車経験なし(N=595)

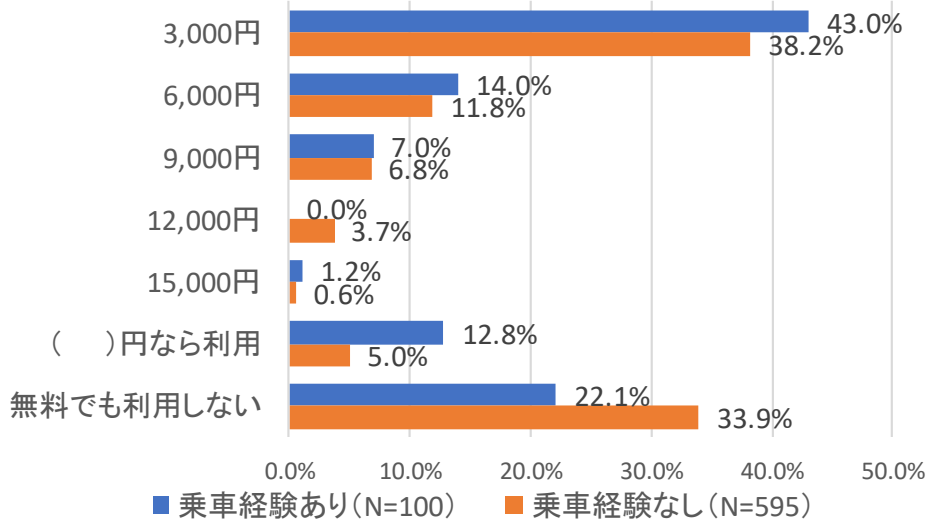
自動運転バスの長期間の実験が再度行われる場合、利用したいか（SA）



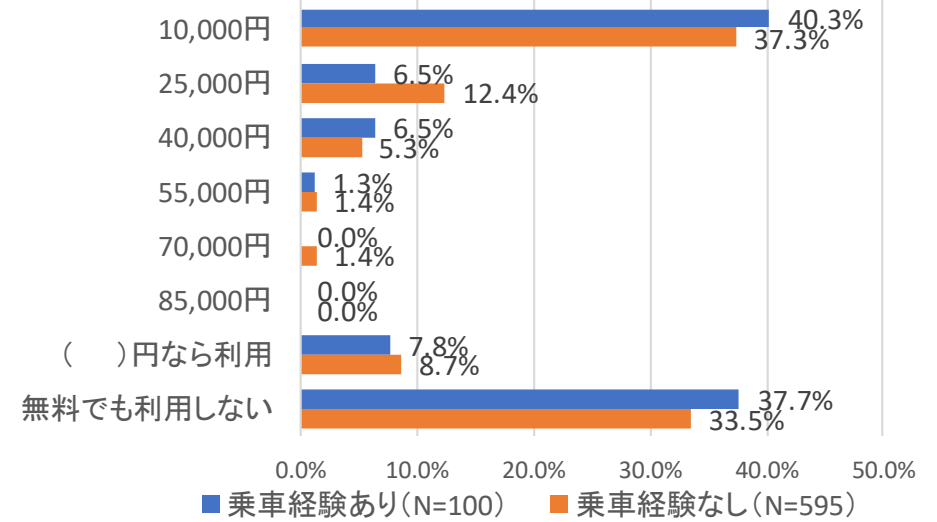
一度乗車した方は、生活の足として活用したいとの回答が多い

■ 乗車経験あり(N=100) ■ 乗車経験なし(N=595)

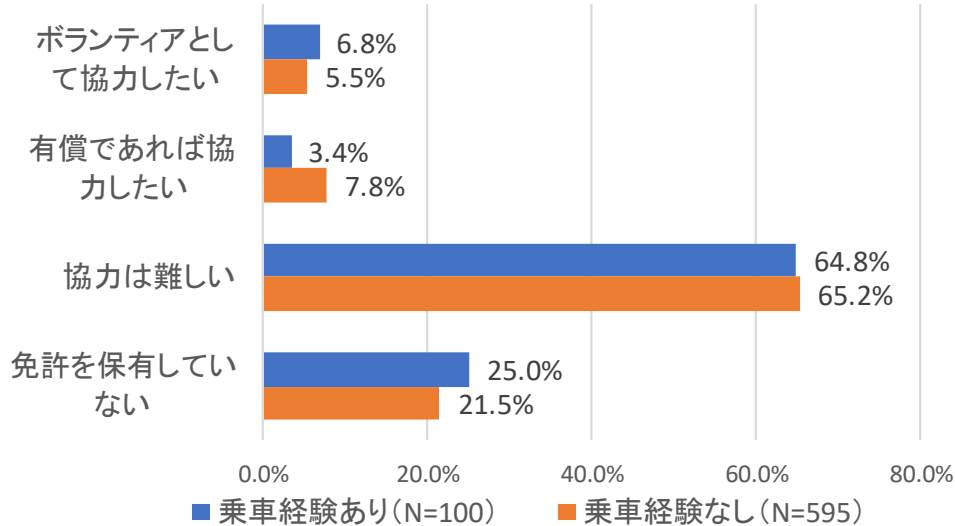
町内を運行するバスが全て乗り放題になった場合の月額運賃の支払い意思額（SA）



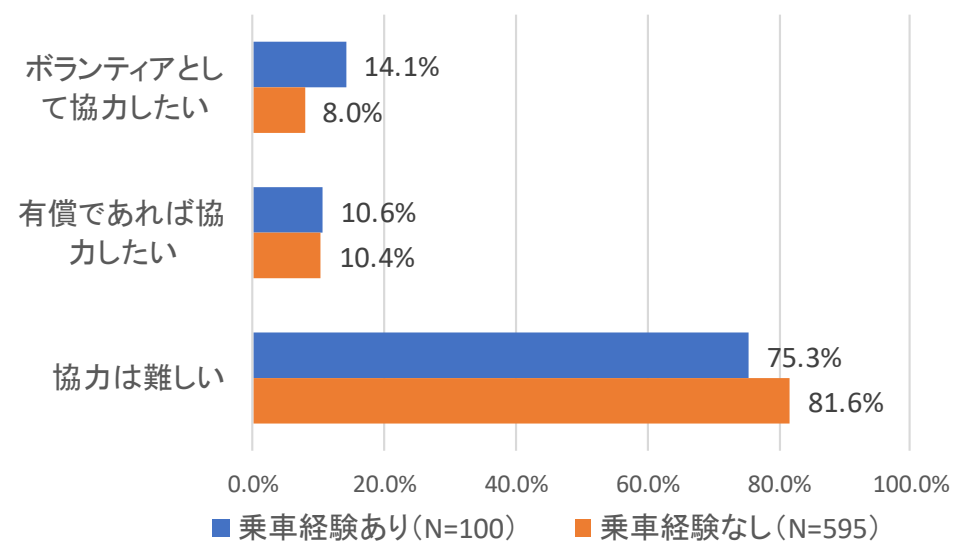
町内及び帯広市までのバスも全て乗り放題になった場合の月額運賃の支払い意思額（SA）



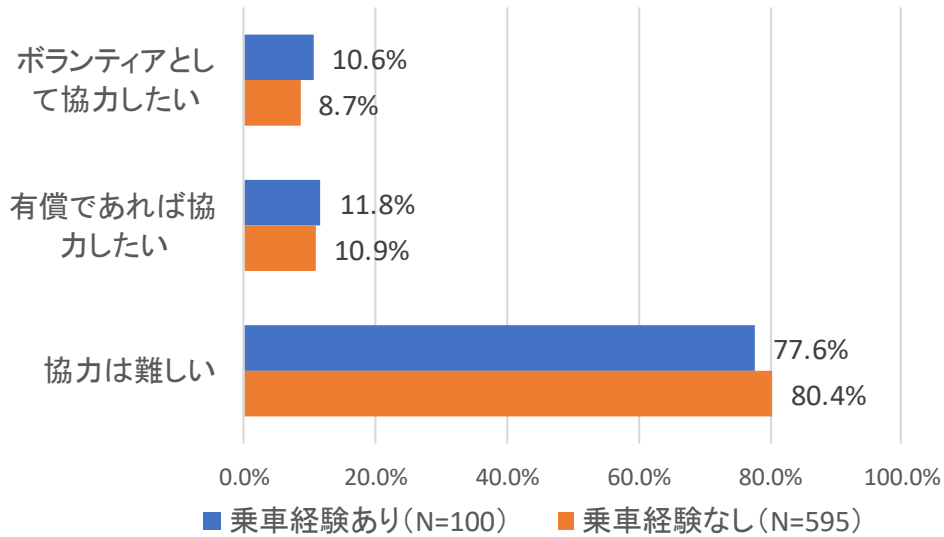
公共交通サービスの運営としての協力
運転手として（SA）



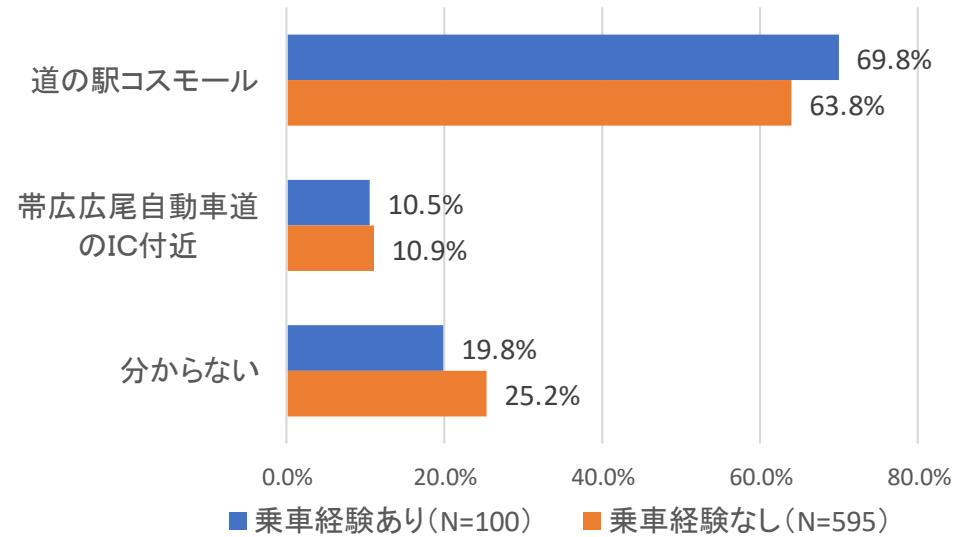
公共交通サービスの運営としての協力
電話対応による予約受付として（SA）



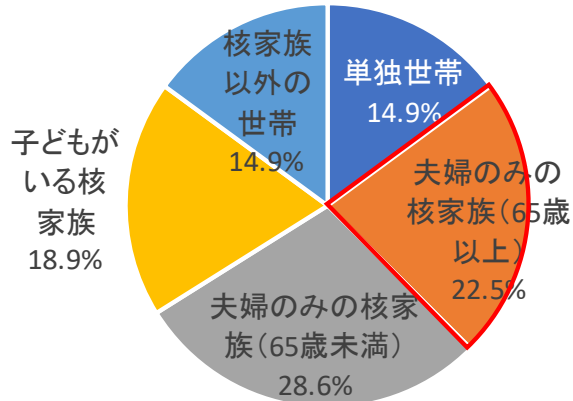
公共交通サービスの運営としての協力 車内の様子の監視役として（SA）



都市間バスの乗り継ぎ場所として ふさわしい場所（SA）

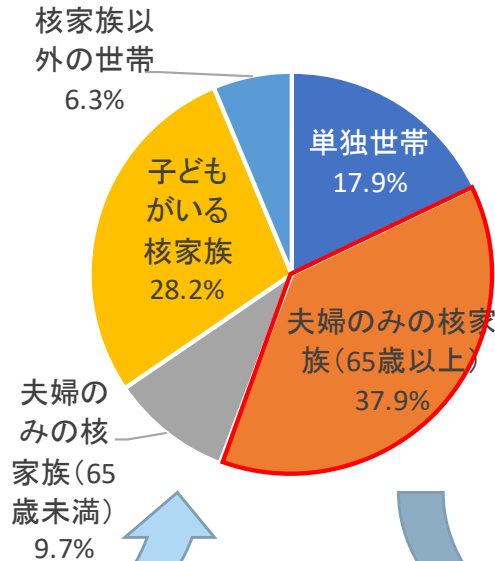


世帯構成-10年前（SA）



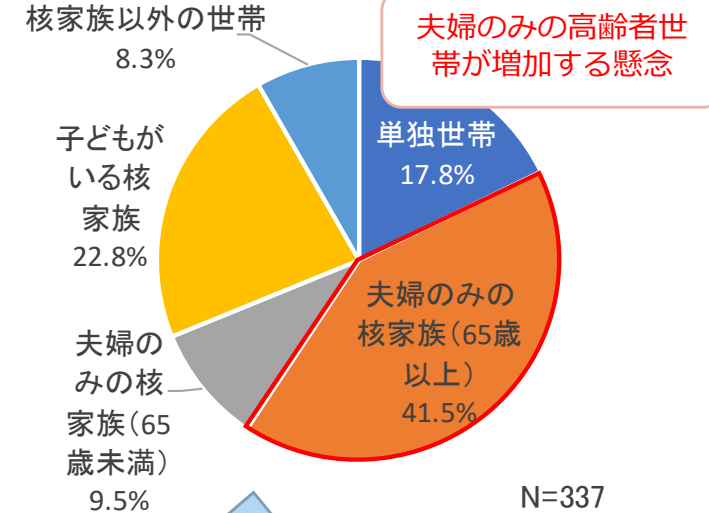
N=475

世帯構成-現在（SA）



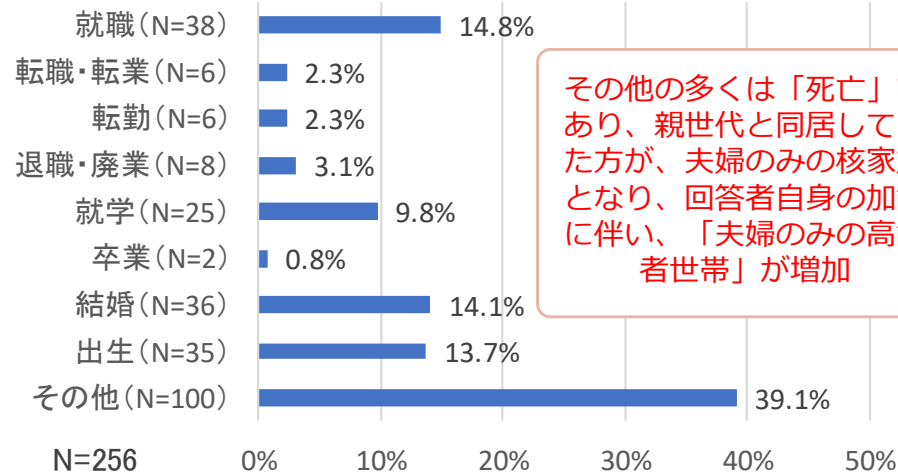
N=475

世帯構成-10年後（SA）



N=337

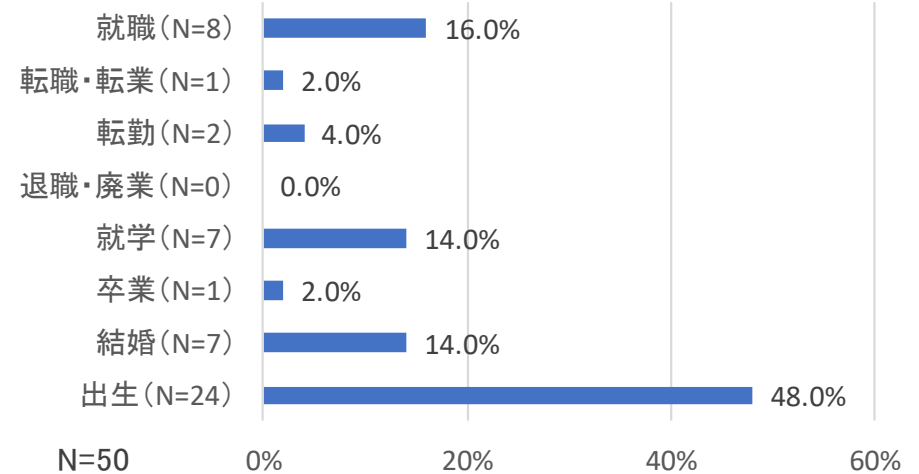
10年前から世帯構成が変化した理由（SA）



N=256

その他の多くは「死亡」であり、親世代と同居していた方が、夫婦のみの核家族となり、回答者自身の加齢に伴い、「夫婦のみの高齢者世帯」が増加

10年後に世帯構成が変化する理由（SA）



N=50